

- 放送日 11月19日(火)、26日(火)
- テーマ
『地域発 元気づくり支援金』優良事例の表彰について
- 出演者
諏訪地域振興局企画振興課 主事 森 千友実

○ 聞き手とのやりとり(概要)

Q1 「地域発 元気づくり支援金」とはどのようなものですか。

A1 県では、市町村や、思いを持った地域づくり団体などの皆さんが、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業について、「地域発 元気づくり支援金」により支援しています。

Q2 どのような事業が優良事例として選定されますか。

A2 その中でも地域のニーズを的確に捉え、元気づくりの創出効果が高いものや、実施方法などに創意工夫がなされているもの、他地域への波及効果が高いものを「優良事例」として選定し、特に優れているものを表彰することとしています。

Q3 今回、選定された優良事例はどのような事業ですか。

A3 今回、平成30年度に実施された事業の中から、知事表彰として富士見町の「ユニバーサルフィールドづくり実行委員会」が実施した「誰とでも楽しめる観光地域づくり『あなたの手は誰かの翼』」を、局長表彰として、岡谷市の「株式会社和が家」が実施した「山下町地区多世代交流実践事業」を、またその他に6事業を優良事業として選定いたしました。

これらの事業は、12月に発行する事例集や、表彰式・成果発表会などを通して地域の皆さんに広く紹介したいと考えています。

Q4 表彰される事業について詳しく教えてください。

A 4 知事表彰の「誰とでも楽しめる観光地域づくり『あなたの手は誰かの翼』」は、高齢者、障がい者等、誰もが旅行を楽しめる観光地域づくりを目指すための体制整備や、環境づくりを行う事業です。観光事業者だけでなく、福祉、教育分野とも連携し、県内でユニバーサルツーリズムに対応した観光地づくりが促進されたことが評価されました。

局長表彰の「山下町地区多世代交流実践事業」は、子どもたちとお年寄りの交流の場を創出し、多様な主体が支え合う地域の実現を目指す事業です。地域の子どもの居場所を高齢者介護施設内に置くとともに、ワークショップを通じて信州こどもカフェとして運用することにより、高齢者と子ども達との多世代交流が促進されたことが評価されました。

Q 5 表彰式や成果発表会はいつ行いますか。

A 5 12月19日、木曜日、午後1時30分から、諏訪合同庁舎講堂で表彰式と成果発表会を行いますので、多くの方にぜひお越しいただきたいと思えます。

Q 6 来年度の事業をお考えの方への説明会はありますか。

A 6 表彰式と成果発表会の後になりますが、12月19日、木曜日、午後2時30分から、来年度の元気づくり支援金について説明会を行いますので、申請をお考えの方は、こちらもぜひお越しください。

Q 7 最後に

A 7 諏訪地域には、自分たちが暮らすこの地域を元気にしようとの想いを
持って活動している団体がたくさんあります。

ラジオをお聞きの皆さんも、優良事例を参考にいただき、地元を盛り上げる活動に参加していただきたいと思えます。

ともに「しあわせ信州」を創っていきましょう。

詳しいことは、諏訪地域振興局企画振興課にお問い合わせください。

電話0266-57-2901